

2023 令和5年度 びわこ支部 支部総会・研修会開催要項

- 日 時 令和5年(2023年)11月25日(土)
- 総会テーマ 聖徳太子没後 1400 年に関わる近江における取組をとおして、
太子のゆかりの地を訪ね研修と懇親
- 集 合 JR 近江八幡駅(琵琶湖線) 南口(イオン側)の階段降口
- 集合時刻 午前10時20分
- 会 費 6,000円 (同伴者・学生は無料)
- 解散予定 JR 近江八幡駅(琵琶湖線) 午後4時30分

研修内容・日程(予定)

- 10:20 JR 近江八幡駅 集合・出発
(移動車内にて総会)
- 11:00 ~ 12:30
観峰館 <https://kampokan.com/>
学芸員による講演、同館 特別展示見学
(バス移動)
- 13:10 ~ 14:20 関係寺院拝観(住職による講和・拝観)
願成就寺 : <https://omi-st1400.com/content/37>
近江八幡市小舟木町 (バス移動)
- 14:30 ホテルニューオウミ (懇親会)
- 16:30 解 散

参加申込 (下記の①または②の方法でお申し込みください)

- ① 友電会 事務局宛てMailまたはFAX
友電会 事務局 E-Mail : info@yudenkai.or.jp
FAX: 072-824-1197

- ② びわこ支部 担当 堀江 宛 Mail
E-Mail : horieken2525@gmail.com

※ 申込締め切り 令和5年(2023年)11月10日(土)

《特別企画展》

近江・聖徳太子 伝承社寺の美術

～地域に根付いた文化財たち～



南北朝時代の私



地元巡りて
タイムスリップ!

「南無仏太子像」南北朝時代 願成就寺(近江八幡市)所蔵

令和5年

9/23(土)
~11/26(日)

(前期) 9/23~10/22

(後期) 10/24~11/26

休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)

(入館無料日)

9/24(日)、11/2(木)、11/11(土)、11/12(日)

(入館料)

一般……………1,500円(1,000円)

高校生・学生…1,000円(500円)

小・中学生……100円

※()内は割引料金です。

ホームページご利用案内の「割引について」をご確認ください。



「聖徳太子六随臣像」江戸初期 百濟寺(東近江市)所蔵

鎌倉時代の私



聖徳太子が
近江にゆかり?

「南無仏太子像」鎌倉時代 瓦屋寺(東近江市)所蔵

《主催》

公益財団法人日本習字教育財団 観峰館

〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町136

TEL.0748-48-4141 FAX.0748-48-5475

《共催》

聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会



《後援》

滋賀県、東近江市、近江八幡市、竜王町、日野町、

京都新聞、中日新聞社、読売新聞大津支局、

毎日新聞大津支局、NHK大津放送局

書の文化にふれる博物館

観峰館

観峰館 特別企画展

滋賀県東近江地域が、聖徳太子(574~622)ゆかりの場所であり、その開基伝承を持つ社寺が多く存在していることをご存じでしょうか？

太子信仰は、鎌倉時代以降、南無仏太子像などの造立からも隆盛したことがうかがえますが、やがて戦国時代の戦乱の災禍によって荒廃していきます。しかしながら、江戸時代以後の復興にあたり、ふたたび太子信仰が注目され、それに関わる書画芸術が生まれました。

聖徳太子1400年遠忌の最後を飾る本展は、地域の社寺で大切に守り伝えられた名品の数々や、これまで門外不出であった書画芸術を一堂に展示します。

私も見てね！

観峰館



滋賀県 琵琶湖 東近江 聖徳太子(574~622)ゆかりの場所

観峰館



公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館
〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町136
TEL 0748-48-4141 FAX 0748-48-5475 URL <https://kampoikan.com>



交通のご案内
 電車・バスをご利用の場合①JR琵琶湖線(東海道本線)龍登川駅下車→近江鉄道バス(八日市駅行き)で金堂尾田口下車、徒歩約15分(全所要時間約25分)
 ②近江鉄道五個荘駅下車、徒歩約15分
 タクシーをご利用の場合①JR龍登川駅から約10分
 ②お車(名神高速)でお越しの場合(無料駐車場完備)①名古屋方面 彦根ICから国道8号で、南西(大津方面)へ約16km、②大阪方面 竜王ICから国道8号で、北東(彦根方面)へ約16km

